

TIAニュース

や

あ

ya!

ya!

ya!

フィリピン コルディリエラの棚田



世界遺産シリーズ vol.20

WORLD HERITAGE

〈コルディリエラの棚田〉 フィリピンのルソン島北部にある山岳地帯に広がる棚田。「天国への階段」と称されるほど神秘的でスケールの大きい棚田は、約2000年前に少数民族であるイフガオ族によって作られたと言われている。

2002 No.81

AUTUMN

TIA NEWS

TIA NEWS

TIA NEWS

TIA NEWS

TIA NEWS

11

NOVEMBER

やあ!特集 とちぎインターナショナルフェスティバル2002

とちぎで暮らして… 草野マリアさん

在外県人会紹介 南カリフォルニア栃木県人会

ようこそとちぎへ フランス人国際交流員・ベトナム人研修員

心に残る私の写真 ハワイ -宇賀神のりこさん・渉くん-

レポート 海外キラリ体験2DAYS ほか

国際協力ミニ辞典 「開発教育」って何?



財団法人栃木県国際交流協会
Tochigi International Association



草野 マリア さん(44歳)
Kusano Maria

プロフィール

フィリピン出身。清掃会社である㈱リンレイサービス勤務。ボランティア活動にも積極的に取組んでいる。宇都宮市在住。

—マリアさん、お会いできるのを楽しみにしていました。早速ですが、日本へ来たきっかけは何ですか。

マリア 17年前にフィリピンで職場結婚をして間もなく、日本人の夫が帰国することになったのでこちらに来ました。その当時は、今ほど外国人や国際交流グループも多くありませんでした。やはり、日本語には本当に苦労しました。

—現在は管理職というお立場ですが、いかがですか。

マリア 外国人という立場で苦労しているでしょうとよく言われますが、私の場合、周りの方にとても恵まれていて今まで現在も楽しく働いています。始めからこの仕事ではなく、日本語ができない頃は、皿洗いをしたり、英会話を教えていました。当時は子どもを保育園に預けて働いていて、そのことに周囲からは批判の声もありました。でも、働くことは人間的にも成長するし、家に閉じこもるのは子育てにも良くないと思っています。今の会社では国家資格の「ビルクリーニング技能士」を取得したのをきっかけに、責任の

ある仕事を任せてもらえるようになりました。

—勉強はかなり大変だったでしょうね。さて、マリアさんのボランティア活動について教えてください。

マリア 「ウイメンズハウスとちぎ」のメンバーとして、DV（ドメスティックバイオレンス）の被害者を助ける活動をしています。

被害者は深く傷ついているので、そ



▲フィリピンの実家で

う簡単に立ち直ることはできません。被害者をその夫からかくまうため、自宅に泊めていたこともあります。とてもデリケートな問題なだけに、一般的のボランティア活動とは少し違うかもしれません。

—国際ソロップチミストアメリカ連盟大会で「女性に機会を与える賞」を受賞されたそうですね。

マリア はい、私は女性が働きやすい会社を興したいという夢があります。この目標が受賞のきっかけになったと思います。DV被害者が普通の会社で働くことは並大抵ではありません。そんな女性たちの完全な社会復帰のための準備ができるような会社を作りたいと思っています。もちろん小さな子どもがいて、仕事が見つからない女性も応援したいと考えています。

何かを始める時、「自分はできない」とか絶対に考えず、自分の気持ちを信じることがとても大切だと思います。 *DVとは夫や恋人による暴力行為などのこと

南加栃木県人会紹介

～アメリカに栃木県人会があることを知っていますか？～

アメリカの南カリフォルニアにある栃木県人会の歴史についてお話ししたいと思います。米国日系人百年史によると、ロスアンジェルスを中心とした南カリフォルニアに、南加栃木県人会が1912年に発足したと記述されていますが、詳細についての記録は全然残っていません。

1941年、日米戦争が勃発し、米国西海岸から日系人が立ち退きを強制されたことにより、各県人会の活動

は自然消滅しました。1945年終戦を迎え、各地に散在する収容所から西海岸に帰還した日系人は各県人会を設立しましたが、活動には至りま



▲ピクニック運動会で



▲新年総会で（後列左から5番目が筆者）

せんでした。
1992年、沼野武嗣（矢板市）佐藤令（黒羽町）、薄井兼吉（那須町）となり栃木県人会が発足しました。

発足会には栃木県人45名が出席し、沼野氏が初代会長に選出されました。その後、会長は佐藤令、加藤護孜（宇都宮市）、井上貴義（宇都宮市）、増田知生（小山市）が歴任、現在の老沼道明（小山市）と続いている。

現在の会員数は約125名、70世帯で、会員は戦後渡米の若い世代の人が多く、非常にまとまった活動を展開しています。新年総会と親睦会、春のボーリング大会とメジャーリーグ野球観戦、バーベキュー、ピクニック運動会、ジャパンエキスポでの郷土物販売など年間を通じて盛り沢山の行事で会員相互の親睦を深めています。

（文：南加栃木県人会会長老沼道明氏）

栃木県国際交流員

エリック イエスタン さん (23歳)

Eric Hiestand



フランス担当の国際交流員として7月から勤務しているエリックさんにお会いしてきました。正真正銘のパリジャン！どんな方なんでしょうか。

—はじめまして。日本の生活はもう落ち着きましたか？
エリック 栃木県に来たばかりの頃は、天気に恵まれず、慣れないスーツを着て働くので少し大変でした。でも来日はこれで3度目ですので、すぐに慣れました。

—以前はどちらに来られたんですか。

エリック 初めて日本に来たのは、3年前の熊本です。1ヶ月間ホームステイを体験しました。2度目は、2年前に岡山大学に1年間留学しました。パリの大学で日本語を学んでいたので、岡山では更に日本語の力を高めることができ、いろいろな人とも出会うことができました。

—例えばどのような出会いがありましたか？

エリック 岡山で国際交流員として働いているアメリカ人



▲家族は大切！ 二人の弟さんと。

との出会いがあり、彼らからこの仕事があることを教えてもらいました。私も大好きな日本語を使って、フランスとの国際交流の仕事がしたいと強く思うきっかけともなりました。あとは、やはり大学の友達ですね。サッカーのサークルに入って、本当に楽しかったです。サークル仲間とは今でも電話で連絡をし合う仲です。栃木県でもたくさんの方と友達になりたいですね。

—さて、県庁ではどのようなお仕事をしていますか。

エリック やはりフランス語の通訳、翻訳が中心です。人と話すことが大好きなので、通訳の仕事はとても楽しいです。日本の仕事のやり方も学んで、仕事で使う日本語の表現もマスターしたいと考えています。

—頑張ってください。エリックさんのお陰でフランスが身近になりそうですね。

エリック フランスに是非行ってみてください。違った文化や習慣を発見してみるのもおもしろいと思います。

平成14年度外務省長期青年招聘事業研修員

ヴー ティ アイン フォーン さん (26歳)

Vu Thi Anh Phuong



国際交流の仕事を学ぶため、10月から当協会で研修をしているベトナムからの研修員を紹介します。

—こんにちは。長いお名前ですが、何とお呼びすればいいですか。

フォーン フォーンと呼んでください。ベトナムでは苗字が最初に来ますから、ヴーが苗字で、フォーンが名前です。

—日本語と同じですね。親近感が湧きますね。

フォーン ベトナムには日本人も含め外国人がたくさん住んでいて、国際交流や国際協力の民間団体がたくさんあります。ベトナム人にとって日本や日本人は身近で、外国文化の影響も多く受けているんです。例えば友達の結婚式の写真を見てください。右の方に漢字の文字が見えると思いますが、「喜」が2倍という意味の中国語です。結婚式では必ずこの言葉が使われます。



▲友達の結婚式（左から2番目がフォーンさん） 協会で学んでいることや日本語・日本文化について、国に帰ってから仕事に役立つと思います。勉強することがたくさんあるので、他のことには目がいきません。集中して取り組みたいと思っています。

—フォーンさんは、英語のほか中国語が堪能なんですね。

フォーン やはり中国語のほうが得意です。日本語は今、頑張っているところですが、もう少し上手になったら、ベトナムの料理や文化などを皆さんに紹介したいと思っています。



▲自宅でお母さんと。アオザイ素敵ですね…



とちぎインターナショナルフェスティバル

平成14年10月13日(日)

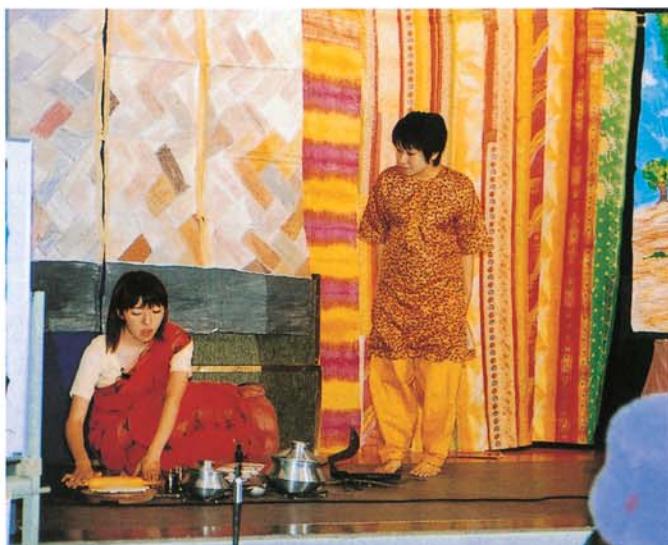
またまたやって参りました、この季節！毎年おなじみの当協会ビッグイベント。秋といえば運動会！ではなくて…とちぎインターナショナルフェスティバル !! 外国の踊りやゲーム、民芸品、世界の料理と今年も盛り沢山の内容で実施しました。今年は7,000人もの来場者（うち外国人1,100人）があり大盛況でした。また、ご協力いただいた国際交流・国際協力団体の皆さん、本当にお疲れ様でした。



宇都宮ユネスコ協会のブースでは、たくさんの子どもたちが手作りの陶器に興味津々。



カペルシータ・ロハの皆さん。本格的なフラメンコに魅了されました。終わると会場のあちこちから布拉ボー！の声が。



シャプラニールとちぎ架け橋の会による寸劇。草の根貿易により、バングラデシュ女性の生活が変わっていく姿を描いた作品。



宇都宮SGGの綿あめは、子どもたちに大好評。一時は長蛇の列ができるほどでした。



交流会「仲間」による華道体験。一つ一つ丁寧に教えてくれたので、初めての人もきれいに作れました。



栃木県台湾友好会のパールミルクティはおいしかったですね。シェイクしているお姉さん、かっこいい！

ルフェスティバル2002

於:栃木県子ども総合科学館



ステージのあるビッグパラソルでは、立ち見ができるほど。大人から子どもまで外国の踊りやショーを楽しみました。



たむたむクラブによるアフリカ音楽。激しい打楽器のリズムは、魂を揺さぶられるよう…感動です！



南フランスのスポーツ、ペタンク体験。思ったより上手にできました！もしかして、はまるかも？



東南アジアのスポーツ、セバタクロ。見ていた日本人の方も参加して、秋晴れのなか、一緒にいい汗を流していました。



当日ボランティアでお手伝いしてくれた小学生。ずっと笑顔で頑張りました！



体験学習として参加した石橋高生。前日の準備では力仕事も体験!?しました。



米国インディアナの紹介。地面の線はインディアナ州の地図です。気づきましたか？



国際協力事業団（JICA）で、熱心に事業説明を聞く参加者。

- 主催 財団法人栃木県国際交流協会
- 共催 国際協力事業団東京国際センター・財団法人とちぎ青少年こども財団
- 後援 栃木県・栃木県教育委員会・栃木県市長会・栃木県町村会・宇都宮市・宇都宮市教育委員会・下野新聞社・NHK宇都宮放送局・栃木放送・エフエム栃木・とちぎテレビ・宇都宮ケーブルテレビ

- 協賛 財団法人あしがら国際交流財団・とちぎ農産物マーケティング協議会
- 協力 アジアの問題を考える会・アムネスティインターナショナル宇都宮グループ・いっくら国際文化交流会・宇都宮SGGクラブ・宇都宮ユネスコ協会・エクパットグループとちぎ・小山国際交流会おいふあ・小山市国際交流協会・開発教育ネットワーク・喜連川日中友好協会・けんちゃんの会・交流会「仲間」・国際バガサの会・産業雇用安定センター栃木事務所・シャブラニールとちぎ架け橋の会・世界平和女性連合栃木県本部・栃木インドネシア友好協会・栃木県海外移住家族会・栃木県青年海外協力隊OB会・栃木県台湾友好会・とちぎYMCA・米国インディアナ州駐日代表事務所

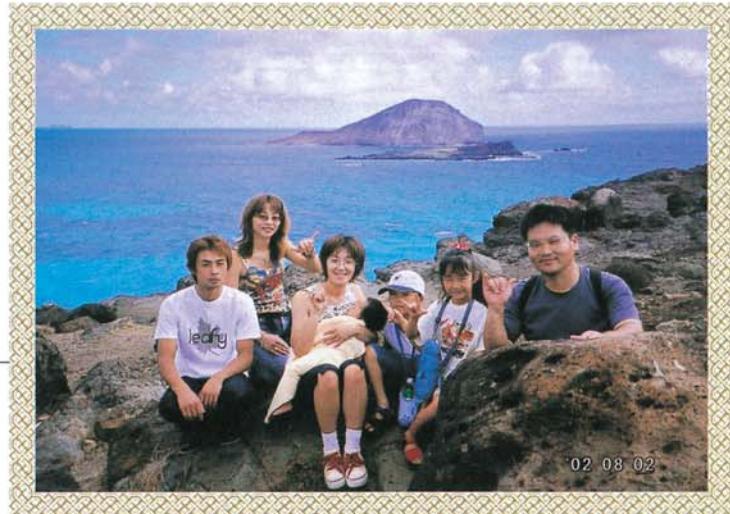
心に残る私の写真 ❤ My Memories...

このコーナーでは、日本や海外で異文化に触れたときの写真を、そのときのエピソードとともに紹介します



▲似てますか？ 宇賀神さん親子

写真を提供してくれたのは、茂木町在住の宇賀神のりこさん、渉くん親子。今年の夏、お友達家族と一緒に念願のハワイ！へ行ってきたそうです。



うさぎ島

オアフ島のハナウマ湾にぽっかり浮かんでいるのが、うさぎ島です。ガイドさんは「うさぎには見えませんよね？」と言っていましたが、私にはうさぎが寝そべっている形に見えますが…どうでしょう？



ちょっと待って！！

日本料理レストラン「田中オブ東京」で夕食を食べました。ここは、ハワイでおいしいレストランに贈られる「ハレアイナ賞」を受賞したところなんです。記念に写真を撮ったところ、写真のシェフがこんなポーズを…。後から聞いたら、これからが見せ場なので、その時に撮ってほしかったそうです。このあと豪快なパフォーマンスでお肉を料理してくれ、子どもたちも大喜びでした。

このコーナーで紹介する写真とエピソードを募集しています。詳しく述べは、協会までお問い合わせください。(TEL 028-621-0777)

レポート

海外キラリ体験 2 DAYS

世界を感じようと、異文化理解のための様々なゲームなど盛り沢山のプログラムで8月21日(水)～22日(木)の1泊2日で行われた。

参加者は、県内の中高生28名と、青年海外協力隊OB・OG、アフリカやアジアからの栃木県海外技術研修員3名など計40名。場所は、昨年に引き続き、二本松青年海外協力隊訓練所。3時間以上バスに揺られ、到着後は荷をほどく間もなく訓練所内の見学。図書室などのドアの様々な言語の表示に驚き、外国の衣装や楽器、生活用品等の展示を真剣に見て回った。



▲みんな真剣！だから楽しい国際理解

アイスブレーキングはグループに分かれて一本のロープで頭と体を使うゲーム。すっかり打ち解けたあとは、「バファバファ」という他国文化を知らない居心地の悪さが実体験できる異文化理解ゲームを行った。次に、外国の写真の隠れた部分を想像する「フォトランゲージ」。2日目は「マイノリティーゲーム」のほか、協力隊OB・OGの活動の話を聞いたり、現在活動中の青年海外協力隊員宛に海外へ手紙を書くなどして充実した2日間を過ごした。

仏・プロヴァンス・ジャポン協会会員とペタンク交流

栃木県と友好交流を行っているフランスのヴォークリューズ県から「プロヴァンス・ジャポン協会」の会員が来県した。

ヴォークリューズ県と友好交流を行っている民間団体「とちぎ・プロヴァンス協会」との交流を図るなどして、8月21日～29日までの9日間滞在した。

両協会は滞在後半の8月27日、栃木県ペタンク協会と共に、南フランスの伝統的な玉投げのスポーツであるペタンクの交流試合を行い、白熱した試合展開となった。



▲見事な腕前の会員ロスタン氏

トピックス TOPICS

親子で体験！フィリピン文化講座

県内在住のフィリピン人によるお料理教室が、国際バガサの会主催で8月24日(土)・9月21日(土)にとちぎ国際交流センターで行われた。

参加した親子は14組28名で、フィリピンの春巻き「ルンピヤンプリート」やデザート「ギナタアン」に挑戦した。慣れない手つきの子どもたちは、お母さんに手伝ってもらしながら、おいしい料理を作ったり、フィリピンのお話を聞くなどして楽しんだ。次回は12月7日(土)に実施予定。



▲フィリピン料理
上手にできるかな？

地域日本語支援コーディネータ研修

外国人に日本語を教えているボランティア向け研修が、とちぎ国際交流センターで9月7日(土)・8日(日)に行われ、県内各地から31名が出席した。



▲熱心に受講され、グループワークにも取組む

外国人の心を理解するためのカウンセリング論、(社)国際日本語普及協会による実践的な日本語の教え方やより良い教室づくりの方法、(財)栃木県国際交流協会による外国人からの相談の対応や他機関との連携等の内容で2日間研修した。

栃木県友好交流員中国へ



▲左から栃木さん、小野さん、岡崎さん

今年度の浙江省友好交流員が栃木美香さん、小野陽子さん、岡崎牧子さんに決定した。9月から半年間中国の浙江大学で中国語や中国文化などを学ぶ。栃木さんは語学のほか歴史や文学を、岡崎さんは歴史認識を特に学びたいとのこと。小野さんは帰国後は、子どもたちにアジアの魅力を紹介をしていきたいとそれぞれの意欲を語ってくれた。

国際協力ミニ辞典 「○○って何？」

今回のテーマ…「開発教育」

開発教育と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？「開発」と「教育」がどうして結びついているのでしょうか。「開発」とは何を開発するのでしょうか。

開発教育とは英語の「Development Education」を直訳したものです。「開発」という言葉から、経済発展のための開発を思い浮かべる人もいると思いますが、英語の「Development」には、人々のより良い発展や人間を中心に据えた、社会開発的な意味合いが多く含まれています。すなわち開発教育とは、私たち一人ひとりが、開発をめぐるさまざまな問題を理解し、望ましい開発のあり方を考え、共に生きることのできる公正な地球社会づくりに参加することをねらいとした教育活動です。地球社会の一員として

して、私たちはどのように行動していくべきかを、こうした教育活動を通して、真摯に考え、行動することが大切になってきています。開発教育は「参加型」と呼ばれる手法で行われる場合が多いのですが、それは開発教育のねらいが問題解決のための「参加」を促すことであることを関連しています。

開発教育についてもっと知りたい方は、協会まで是非お越しください。またその手法や実践についてもアドバイスいたします。

JICA国際協力推進員

栃木デスク（栃木県国際交流協会内） 佐藤玲子

国際協力・交流関連の「用語」について、わかりやすく解説します。知ってるつもりで使っているのに実はよく知らない、そんな用語のご質問をお待ちしております。

（☎028-621-0777）

KAMOSHIKA SO

塩原で、大きな大きな深呼吸

→**かみか莊**

1泊2食付き 8,692円～(税・サ込)
☎0287-32-2525
栃木県那須郡塩原町下塩原1256
<http://www.kamoshika.com>

JTB 宇都宮支店が移転しました

国内旅行 ☎028-614-2000 (代)
FAX 028-614-2004

●営業時間／10:00～18:00 (祝・振祝・年末年始休業)

海外旅行 ☎028-614-2002 (代)
FAX 028-614-2006

●営業時間／10:00～18:00 (祝・振祝・年末年始休業)



TIA INFORMATION CORNER

外国人のための無料法律相談会

周りの外国人にお知らせください……

主催：栃木県弁護士会

(財)栃木県国際交流協会

共催：鹿沼市国際交流協会

●鹿沼市民情報センター会場

日時 平成14年11月10日（日）

10:00～12:00

住所 鹿沼市文化橋町1982-18

相談方法 面接のみ

●とちぎ国際交流センター会場

日時 平成14年12月3日（火）

10:00～16:00

住所 宇都宮市本町9-14

相談方法 面接または電話

TEL 028-627-3399

対応言語 (両会場とも) 英、スペイン、

ポルトガル、中国

問合せ (財)栃木県国際交流協会

TEL 028-627-3399

小学生のための国際理解クラブ

わいわい地球っ子クラブ

会員募集中！！

みなさんのまわりにもたくさんの外国人が暮らすようになってきました。

同じ地球で生活する仲間として、一緒に世界を学ぼう！！

・クラブ活動 ゲーム、料理、工作、おしゃべりなどなど

・入会できる人 栃木県の小学生
3年生～6年生

・年会費 500円

問合せ (財)栃木県国際交流協会

TEL 028-621-0777



会員証

TIA賛助会員募集中！

(財)栃木県国際交流協会 (TIA) では、賛助会員を募集しています。皆さまからの賛助会費は、TIAの様々な事業に使わせていただき、地域の国際化に役立てられています。

賛助会員むけサービス

- * TIA機関紙「やあ！」、各種刊行物、イベント情報等ご自宅へ送付
- * 海外のビデオを日本方式(NTSC)に変換
- * 会員証の提示により指定店での割引

詳しくは賛助会員担当までお問合せください。

TEL 028-621-0777



年会費 個人 3,000円
団体 10,000円
法人 30,000円

<新規賛助会員の方々>

個人：岡本英子様、
ジリヤノワ・エレナ様
～ご入会ありがとうございます～

財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人（寄付金の損益算入等の課税特別措置）の認定を受けています。当協会の事業にご賛同くださる各企業、団体等からのご出捐をお願いいたします。

栃木県国際交流協会 事業案内 Tochigi International Association(TIA)

■相談事業

在県外国人をはじめ県民の皆さまの国際交流・国際協力に関する相談に専門の相談員が応対

■機関紙の発行・情報提供

TIAニュース「やあ！」や在県外国人向け外国語情報紙の発行
とちぎ国際交流センター内には情報交換のためのメッセージボードの設置

■各種イベント・講演会

国際交流促進や国際協力意識高揚を目的とした各種イベントや講演会の実施

■TIA協力者バンク

ホストファミリーバンク、インストラクターバンク、トランスレーターバンクの運営

*この他さまざまな事業を行っておりますので、お気軽にお問合せください。

*とちぎ国際交流センターの交流ラウンジ・図書閲覧室はどなたでも気軽にご利用できます。会議室等の施設利用についてはご相談ください。

TIAご案内図



編集・発行 財團法人栃木県国際交流協会
住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
TEL 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)
FAX 028-621-0951
業務時間 8:30～17:15
休館日／日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から1月3日